

気軽な場、利用者も増

小山のNPO法人「みらい」



サロンでの清野副代表

土曜開設、時間延長を検討

館野代表は若木町二丁目で精神障害者の社会復

【小山】民間非営利団体(NPO)法人「みらい」が、JR間々田駅前にオープンさせた「心の悩み相談サロン」が順調なスタートを切った。昨年十一月にオープンし、電話での相談、サロン利用者もコンスタントに増えている。館野崇泰代表(三七)は「四月からは土曜日の開設と、開設時間延長も検討したい」と話している。

「悩み相談室」まず好調

昨年十月二十一日にNPO法人の認証を得た。三人の協力者で組織し副代表に清野さん、監事は精神科医の平山正実さん。

サロンは引きこもり、不登校などさまざまな悩みを抱える人たちが、気軽に訪ね相談できる場所として開設。現在は火曜日から金曜日の午後四時から三時間、相談に応じている。

開設に当たっての広報

はチラシ約五百枚を野木町と間々田地区に配布している。

県南版

足利総局 0284(40)1023
FAX(40)1024
佐野支局 0283(20)1123
FAX(20)1124
小山総局 0285(30)1123
FAX(30)1124
栃木支局 0282(20)1023
FAX(20)1024
藤岡支局 0282(61)1023
FAX(61)1024

ただだが、電話での相談は十件以上、サロン利用者も一日平均三人となる。「現代人の心の病みに対する相談窓口になる団体」として立ち上げた。

「職場でのストレスがたまっている、眠れない、」「たまっている、眠れない、」

子どもが不登校で困っているなど何でも相談してほしい」と館野代表は呼び掛ける。

光熱費など必要なため、サロン利用者は一回五百円(会員登録三百円)の負担が必要。「悩みを聞いていただける人も大歓迎です。PR活動を積極的に展開し、利用者の拡大など粘り強く活動していくたい」と話している。連絡は☎45・6608へ。